

取扱説明書		図番	0204K-01
品名	KF-10PEF	CAD	PC-01/D/0200/0204
対応ケーブル	10C-FL	発行年月日	08年4月4日

① 準備	<p>使用工具</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイフ（カッター） ニッパー スケール フレアリング工具 スパナ（口幅 14mm） トルクレンチ <p>15×8N・m(80Kg・cm) 12×2N・m(20Kg・cm)</p>	<p>コネクタ構造図</p>
② ケーブル 端末 加工	<p>1.ケーブルの外被と外部導体(アルミシース)をナイフで約30mm切り取ります。(図1参照)</p> <p>2.図2のようにケーブルに締付金具を挿入します。</p> <p>3.絶縁体を回転させて絶縁体と外部導体(アルミシース)間に隙間を設けます。(図2参照)</p> <p>4.ケーブルの外被から4mmのところまで絶縁体をナイフで切り取り中心導体が15mmになるようにニッパーで切断します。(図3参照)</p> <p>注意:中心導体を傷付けないこと。</p> <p>※スケールで図3の寸法であることを確認して下さい。</p>	<p>図1</p> <p>図2</p> <p>図3</p>
③ コネクタ の 取 付 け	<p>1.ケーブルの外部導体(アルミシース)と絶縁体の間にフェルールを入れA部まで挿入し中心コンタクトの覗き穴からケーブルの中心導体が見えることを確認してください。(図4参照)</p> <p>注意:外部導体を押し込まないこと。</p> <p>※フェルールが挿入できない場合はフレアリング工具を使用しさらに隙間を開けてからフェルールを挿入してください。</p> <p>2.圧着工具KCT-57をフェルールに当てて圧着工具の3.0部で圧着します。(図5参照)</p> <p>※圧着後、中心コンタクトが抜けないことを確認してください。</p> <p>3.中心コンタクトを曲げないようにコネクタ本体をフェルールのB部まで挿入し、締付金具を手で仮締めします。(図6参照)</p> <p>4.締付金具をスパナで固定し、8N・m(80kg・cm)のトルクレンチで本体を回し締付けます</p>	<p>図4</p> <p>図5</p> <p>図6</p> <p>図7</p>
④ 取 付	<p>機器への取付け</p> <p>※コネクタを機器に接続する場合は、トルクレンチを使用し接続ナットを締め付けてください。</p> <p>標準締め付トルク:2.0N・m(20kg・cm)</p>	<p>図8</p>